

※本紙は、町内会に加入していない世帯にも投函しております。



皆さん、こんにちは。寒い日が続いていますがお変わりありませんか？ 去年は元日に能登半島地震が起こり、今も能登の皆さんは大変な思いをされています。白樺会としては義援金を送りましたが、その後の大雨の被害も重なり、復興にはまだまだ時間がかかりそうです。一日も早い復興をお祈りしたいと思います。

何度かお伝えしていますが、私たち白樺会が位置する地区は、幸いなことに洪水や浸水、土砂災害に遭う恐れはまずありませんが、地震による被害にはしっかりと備えていきましょう。本号では、冬場の防寒対策にポイントをあてて、チェックしていきたいと思います。以前お伝えしたのと同じ内容もありますが、どうぞお読みください。



大越防犯防災部長  
090-1302-0463

## 1. 健康状態やご家族の状況におわりはありませんか？

次のようなことはありませんか？

- 健康状態が変化したり、同居家族が転居等で少なくなったりした
- 施設入居などにより、空き家になる予定
- この頃、健康状態や家族の状況が変化し、災害時が心配になってきた

このような場合は、お気軽にご相談ください。要支援世帯となった場合は、定期的に防災サポーターが訪問します。また、要支援世帯にお渡ししている安否確認カードを補充したいなどのご要望も、お気軽にお寄せください。災害はいつやってくるか分かりません。日頃から備えていきましょう。(相談は大越防犯防災部長まで。)



安否確認カード

## 2. 避難所について

以前お知らせしましたように、大規模な地震などの災害が起こり、自宅での生活ができなくなった際の最寄りの指定緊急避難場所は、青葉中学校と新札幌わかば小学校です。別の避難所を希望される場合は、別の避難場所でも構いません。先日発行された「青葉町連だより」には、青葉地区の避難所の地図が掲載されました。また、これまで発行した防災だよりにも避難所の場所や様子を掲載してありますので、参考になさってください。過去の防災だよりは、白樺会ホームページでいつでも見ることができます。タイトル横のQRコードからご覧ください。

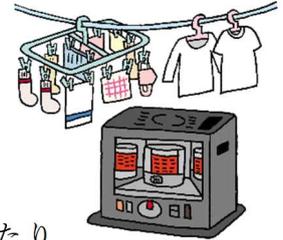
※本紙は、町内会に加入していない世帯にも投函しております。

### 3. チェックしてみましょう

昨年の「広報さっぽろ」11月号に、冬の地震発生時に備える特集が掲載されていました。とても参考になるものでしたので、以下にチェックリストの形にしました。ぜひ、ご家族でチェックしてみてください。

#### ① ストーブや家具の配置、連絡先

- ストーブの周りに、燃えやすいものはないか
- ストーブには耐震消火機能はあるか
- 家具が倒れたとき、その下敷きになったり出口がふさがれたりしないか（壁に固定するなどしているか）
- 家族や親戚、友人などの連絡先を書いた紙はあるか（白樺会便利シートも使えますね）



#### ② 防寒用品の準備（以下のものはありますか？）

- 電源不要のポータブルストーブ
- カセットコンロとガスボンベ
- レトルト食品や即席麺
- 湯たんぽ（ペットボトルに50℃くらいのお湯を入れて代わりにできます）
- 使い捨てカイロ
- タイツや腹巻きなどの下着
- ウールなどの保温性がある素材の靴下や手袋
- ニットの帽子
- 防寒着
- 毛布やアルミ保温シート（新聞紙や段ボールも代用になります）



#### ③ 水道が止まり、食べ物の調達が困難なときの備え

- すぐに避難できるように、非常時に持ち出すものはリュックにまとめてあるか
- 在宅待機となった場合用の飲用水や食品、救急用品など3日分はあるか



#### おまけ：防災研修報告

予定通り11月2日（土）午前中に21名の参加で札幌市防災センターにて防災研修を実施しました。地震の揺れや消火器による消火の体験などができ、大好評でした。来年度も防災研修を企画しますので、どうぞお楽しみに！